



コントロールセンタ関連製品

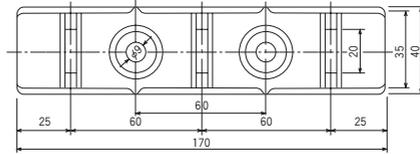
KJ-K形

特長

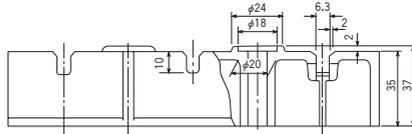
断路部をご使用いただくにあたっては、母線支持の絶縁物・母線キーパを用意しています。
母線キーパは制御操作盤の母線支持物として利用できます。
耐熱性にすぐれた高性能エンジニアリングプラスチック（変性PPE樹脂（G20%））を利用しています。
軽量で機械的強度にすぐれています。
アタッチメントのご利用により、t5の板厚の母線にも使用できます。

標準仕様品

KJ-K606 (母線サイズ6mm)



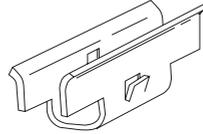
KJ-K605 (母線サイズ5mm)



アクセサリ

■ アタッチメント

KJ-K5アタッチメント：KJ-K605用



■ 短絡電流と適正支持スパンとの関係 (母線キーパ)

右図における A,B 間の短絡電流による電磁反発(吸引)力が次の式で表わされ、この式の関係とキーパの持つ機械的強度との関係から安全かつ適正な支持スパン l を決定するなら下表のようになります。

$$f = \frac{2}{0.81} \times i^2 \times l / r k \times 10^{-7} \text{kg}$$

i = 短絡電流の波高値

k = 形状、配置による定数 0.8~1.0
(安全サイドで考えて l とする)

f = 破壊試験データと安全率より考え
800kg とする。

r = 60mm

短絡電流の実効値	適正なスパン l (以下)
50kA	150mm
40kA	230mm
30kA	420mm

(注) 上表は母線自体の強度を無視した値です。

